

評価基準書

大項目	中項目	小項目	提案要求事項	評価基準（公開）	配点	評価				
						A	B	C	D	E
1 業務実施方針及び手法	1.1	業務説明書等の理解度と方針	<p>本業務の目的・概要についての理解と方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務説明書に記載している、本業務の基本方針や本市の状況を踏まえ、本業務に対する提案者の理解を記載すること。</li> <li>・本業務の基本方針を踏まえた上で、本業務に対する提案者の取組方針を記載すること。</li> </ul>	<p>・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。</p> <p>・本市が課題認識しているテーマに対して取り組み方針を十分にアピールできているか。</p>	15	的確に課題を把握し、提案者の考える解決の方向性を明確に示している	課題を把握し、提案者の考える解決の方向性を示している	課題及び提案者の考えは示されている	一応の課題把握はできているが、一部の不的確な点がある	課題の把握ができていない
		システム・ソリューションの全体像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案するシステムの全体像について、システム全体の機能や構成、システムの運用方法について、以下の点を中心に記載すること。</li> <li>-開発手法（スクラッチ、パッケージ適用）、採用する理由</li> <li>-提案する開発手法、システム構成の実績</li> <li>-提案構成の柔軟性</li> </ul>	<p>・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。</p>	10	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である
	1.2	工程計画の妥当性	<p>導入スケジュール及び開発期間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務全体の進め方の概要とシステム構築に係る具体的なスケジュールを、以下の点を中心に記載すること。</li> <li>-業務説明書に記載の想定スケジュールとの合致</li> <li>-具体的な役割分担</li> </ul>	<p>・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。</p>	15	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である
	1.3	実施方針の妥当性	<p>クラウドサービス・ハードウェア・ソフトウェア整備要件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システムのインフラ構成（サーバ数等）、ソフトウェアまたはサービス構成（製品名、バージョン、数量等）、ネットワーク関連機器の構成について、以下の点を中心に選定根拠を記載すること。</li> <li>-構成規模の妥当性</li> <li>-ハードウェア（クラウド利用）・ソフトウェア・ネットワークの選定根拠</li> <li>-各構成に関する提案</li> </ul>	<p>・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。</p>	10	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である

<p>信頼性・性能・使用性・効率性</p>	<p>・業務説明書に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。                  -ウェブアクセシビリティ対応                  -安定稼働を実現するための仕組み                  -バックアップ・リカバリを効率的に実施する方法                  -障害発生時等のシステム復旧方法</p>	<p>・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。</p>	<p>20</p>	<p>非常に優れている</p>	<p>やや優れている</p>	<p>ABDEに該当しない</p>	<p>やや不十分である</p>	<p>不十分である</p>
<p>セキュリティ対策</p>	<p>・本業務説明書の要件を満たした上で、セキュリティ確保の考え方・具体的手法（セキュリティを確保するために導入する製品や機能等）を、以下の点を中心に記載すること。                  -システムアクセス時のユーザー権限管理方法                  -インターネットからの不正なアクセス・攻撃に対する防止方法                  -日々変化するWebサービスに対する脆弱性・脅威に対するセキュリティ管理方針</p>	<p>・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。</p>	<p>20</p>	<p>非常に優れている</p>	<p>やや優れている</p>	<p>ABDEに該当しない</p>	<p>やや不十分である</p>	<p>不十分である</p>
<p>ケア内容共有機能</p>	<p>・業務説明書に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。                  -関係者の利用及び共有のしやすさ                  -関係者で共有する項目                  -個人情報保護の観点を踏まえた権限付与</p>	<p>・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。                  ・専門的技術の活用により、高い費用対効果が期待できるか。</p>	<p>25</p>	<p>実現性があり、非常に高い効果が期待できる</p>	<p>実現性があり、高い効果が期待できる</p>	<p>特筆すべき点はないが、一応の効果は期待できる。</p>	<p>実現性に乏しい、又は効果はあまり期待できない</p>	<p>提案なし又は非現実的な提案である</p>
<p>マッチング機能</p>	<p>・業務説明書に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。                  -関係者の利用及び共有のしやすさ                  -マッチングの工程と必要な要素                  -個人情報保護の観点を踏まえた権限付与</p>	<p>・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。                  ・専門的技術の活用により、高い費用対効果が期待できるか。</p>	<p>25</p>	<p>実現性があり、非常に高い効果が期待できる</p>	<p>実現性があり、高い効果が期待できる</p>	<p>特筆すべき点はないが、一応の効果は期待できる。</p>	<p>実現性に乏しい、又は効果はあまり期待できない</p>	<p>提案なし又は非現実的な提案である</p>

1.4	連携機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務説明書に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。</li> <li>－ 連携する項目及び連携するまでの工程</li> <li>－ 連携することでのメリット・デメリット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。</li> </ul>	20	実現性があり、非常に高い効果が期待できる	実現性があり、高い効果が期待できる	特筆すべき点はないが、一応の効果は期待できる。	実現性に乏しい、又は効果はあまり期待できない	提案なし又は非現実的な提案である
	実績報告機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務説明書に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。</li> <li>－実際の履行状況に応じた報告が可能となるシステムであること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。</li> </ul>	20	実現性があり、非常に高い効果が期待できる	実現性があり、高い効果が期待できる	特筆すべき点はないが、一応の効果は期待できる。	実現性に乏しい、又は効果はあまり期待できない	提案なし又は非現実的な提案である
	委託業務要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務説明書に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。</li> <li>－提案するスケジュールを円滑に推進するための設計・開発手法</li> <li>－テスト計画の全体像、品質目標と当該目標を担保する方法</li> <li>－研修の進め方やマニュアル等について、システムに初めて触れる事業者・職員・保護者のために理解しやすく、平易な内容にするための工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。</li> </ul>	20	非常に優れている	やや優れている	ABDEに該当しない	やや不十分である	不十分である
	実施手法の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務説明書に定義されている内容を踏まえた上で、以下の点を中心に実現方法を記載すること。</li> <li>－プロジェクト管理（進捗管理、課題・リスク管理、品質管理、変更管理）を実現する方法</li> <li>－本業務のリスクと対策</li> <li>－プロジェクトメンバーの関与度、緊急時の要員追加の考え方</li> <li>・プロジェクト管理を効率的に進める工夫があれば提案すること。</li> <li>・提案者と本市の作業範囲・役割分担を記載すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。</li> </ul>	10	実現性があり、非常に高い効果が期待できる	実現性があり、高い効果が期待できる	特筆すべき点はないが、一応の効果は期待できる。	実現性に乏しい、又は効果はあまり期待できない	提案なし又は非現実的な提案である



4	参考見積と技術提案内容との関係	4.1	参考見積に対する技術提案内容の高度さ	-	・システムの構築時に発生する初期費用について、様式9「参考見積書」に記載し提出すること。	・貴社の提案内容をどの程度効果的・効率的に実現できるか。	15	<p>(以下に基づき算出)</p> <p>①初期費用の得点(小数点以下切り捨て) = 配点 - { (最低価格の低減額 - 事業者提案の初期費用による低減額) ÷ 最低価格の低減額 } × 配点</p> <p>②後年度負担の得点 = 配点 - { (最低価格の低減額 - 事業者提案の後年度負担額による低減額) ÷ 最低価格の低減額 } × 配点</p>				
				-	・システム稼働後に発生する5年間の後年度負担額について、様式11「参考見積書」に記載し提出すること。	・貴社の提案内容を踏まえ、どの程度継続費用を低減できるか。	15					
5	その他追加提案	5.1	その他追加提案	-	・提案予算内で、本業務に有益な提案があれば記載すること。 なお、可能な範囲で提案の実現に要する参考費用(本提案に関わらず、個別に調達した場合の標準的な費用)、期待される効果及び当該効果の算出根拠を定量的に示すこと。	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10	実現性があり、非常に高い効果が期待できる	実現性があり、高い効果が期待できる	特筆すべき点はないが、一応の効果は期待できる。	実現性に乏しい、又は効果はあまり期待できない	提案なし又は非現実的な提案である

(参考) 評価テーブル

(参考) 評価テーブル

絶対評価		A	B	C	D	E
得点	5	5	4	3	2	0
	10	10	8	6	4	0
	15	15	12	9	6	0
	20	20	16	12	8	0